

生殖医療の最前線 仕事との両立に向けた 職場環境の構築について

～2022年保険適用に向けて、企業の担当者がいま知っておくべきこと～

2022年4月より、不妊治療は保険適用になる予定で議論が進んでおり、適用後は不妊治療をされる方が一時的に増えていくことが予想されています。

一方、患者アンケートによると、働きながら不妊治療に取り組む女性のうちの2割が退職されており、企業としての貴重な人材の離職防止策は必須となります。今回のセミナーでは、有識者をお招きし、不妊治療の最前線と企業の中で出来る対策についてお話をさせていただきます。

講師

講演① 生殖医療の最前線 —妊娠適齢期と生殖医療—

梅ヶ丘産婦人科 ART センター長

国立成育医療研究センター 周産期母性診療センター 臨床研究員



齊藤英和先生

講演② 企業や社会が支える不妊治療

vivola代表取締役CEO



角田夕香里氏

開催日 **2021年12月17日（金） 15:00～16:00**

参加費 **無 料**

定 員 **200名様** 申込締切：2021年12月16日（木）まで

申込方法 **右記のWebサイトからお申込みください。**

Web申込は [こちら](#)

※お申込みいただいた方へ、2021年12月16日（木）Zoom Live配信URLをメールにてご案内いたします。

スマホからの
申込みはコチラ



お問合せ

女性の健康支援チームセミナー担当

e-mail wcc-joshibu@wellcoms.jp

TEL 03-5544-9882